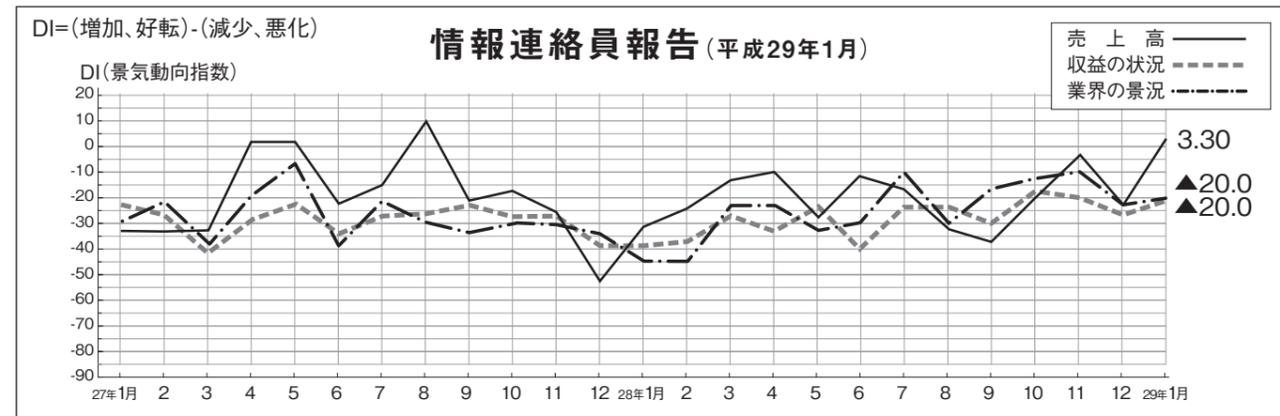


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

2017年1月(前年同月比)



業界の状況

☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☁️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>1月度商況は昨年並みであった。食品業界では、大型展示会(2月:スーパーマーケットトレードショー、3月:フードテックジャパン)の開催、出店準備が始まり、新商品開発が急ピッチで進んでいる。</p>	<p>印刷</p> <p>官公需は前年並み、一般印刷物は低調な結果になる。一方、観光イベントがらみの印刷物も徐々に動きが有り又、県外需要に若干の伸びが見られ、前年並みは確保できた模様。</p>
<p>酒類製造</p> <p>新酒が出揃う時期。景気の回復を願う。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>出荷数量は前年同月比 102% 価格陥没地区の価格適正化を模索中。</p>
<p>水産食料品製造</p> <p>年が明けて量販店やその他の小売店などは売上減が続いているが、ふるさと納税の返礼品等を取り扱っている店の中々好調のようである。原料高・不足により鯉節業界、ヒラキ・みりん干し加工も厳しい。</p>	<p>機械団地</p> <p>前年同月比で売上減となる企業が増加している。団地内の業況は、「生産活動は緩やかな持ち直しに足踏みがみられる」と評価する国の県内経済概況のとおり。</p>
<p>外衣・シャツ製造</p> <p>大手企業による海外への仕事の流出は相変わらず。又、少子高齢化が進む地域では労働力を維持する事が困難になってきている。製造業においては、国内での技術の承継、労働力の確保が大きな課題である。</p>	<p>刃物製造</p> <p>やはり動きの良いものと、悪いものがあり格差がある。動きの良いものは受注残も多数あり納期が遅く、販売に苦慮している状況である。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>1月の価格はスギが3%程度下落、ヒノキは3%程度上昇となった。搬入量は、スギ、ヒノキ共に前月比横ばいの状況である。</p>	<p>船舶製造</p> <p>引き続き高い水準の操業度。</p>
<p>製材</p> <p>全般に活発な状況はみられず、価格等にも大きな変動はなかった。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>1月の製品会取引高は、前年同月比112%であった。毎年1月は取引が少ないが、今年は大幅な減少がなかった。</p>
<p>製紙</p> <p>花粉症の時期を控えて 生産、出荷共に順調である。主原材料のパルプ価格が為替関係で不透明であるのが心配。</p>	<p>卸団地</p> <p>①成人式の連休以降は閑散期とされている外食産業だが、この1月は特に動きが悪かった。②卸団地内の食材配達している会社は荷動きが低調だった。③採用難は続いているが、景気は良くなっていない。</p>

青果卸売

野菜・果実共に、入荷・販売が好調で前年比100.4%となった。

商店街(四万十市)

1月前半はとても静かなスタート。全体的に売上は厳しかった模様。後半やや盛り返し、前年に近づいた感あり。中村高校の甲子園出場が決まり、街が盛り上がってきた。記念セール等消費にも多少好影響ありか。

生鮮魚介卸売

天候不良の為、全般的(マグロ、カツオ、小物)に入荷が少ない。去年の1月末と比べて、近海の入船が少なかった。

旅館・ホテル

外国スポーツ団体のキャンプ宿泊が他県へ移り、宿泊人員が減少した。積極的な誘致の必要があるのではないか。

各種小売(土佐市)

年明けも商店街や小売店は元日から営業する大型スーパー等増えた為、昔のように忙しい事はなくっている。もう少し活気がほしいところ。

飲食店

厚生労働省の受動喫煙防止対策により全ての飲食店での禁煙が大きく動き、小さい飲食店での運営が厳しくなる。小さい店の分煙対策が非常に難しく、今後の動きに業界も対策検討中。

各種小売(安芸市)

1月は変化なし。

旅行業

組合クーポン前年同月対比155%、全旅クーポンを加味して156%。今年度の売り上げは総売り上げ共に順調に推移している。

ガソリンスタンド

原油価格は、OPEC等主要産油国の減産と米シェール増産の綱引きにより、1月下旬は上昇に転じた。指標原油米産WTIは月末に\$53.78ドルの高値。高知県の小売価格は、昨年同月末から同値で推移した。

一般土木建築工事

1月の公共工事請負金額は前年当月比で122.1%、前年対比累計金額では117.2%。1月の発注状況から、年度末にかけ関連に推移するものと思われ、基幹産業といわれる建設業界は現状順調に推移している。

電気機械器具小売

1月は、全体としてほぼ前年並み。住宅用太陽光発電は、大変厳しい。リフォーム関連は、好調。

電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事量は16%減の前年同月比84%となった。高知中央部の減少が大きい。

中古自動車小売

あまり変動はない。業界的には、良くもなく、急激な悪化要素もない。

一般貨物自動車運送

組合実績は前年を若干上回ったが、燃料価格の上昇等経費も増加していることから組合員業者の収益面では好転とはなっていない。

商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況(前年比) 売上66.8% 利用台数100.7%。中央公園地下駐車場が1月1日より、基本料金300円を200円に改定した結果、売上は大幅に減少するも、利用台数は前年並みで推移。

タクシー

1車当り運送収入・輸送回数は、前年同月比で収入:2.1%増、回数:1.5%増。前月比で収入:19.2%増、回数:18.8%増。稼働率が70%少々と増々、運転者不足が深刻である。

信用保証で高知の中小企業を応援します

高知県信用保証協会

高知信用保証協会 検索

.com BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ...
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

高知信用金庫
ドットコムバンク 検索